

河川砂防技術研究開発公募(地域課題分野)平成22年度採択テーマ 中間評価結果

| テーマ名および概要 | | 提案者名 | 中間評価コメント |
|-----------|--|-----------------|---|
| テーマ | 宮崎県小丸川における置砂施工に用いる土砂の洗浄技術の開発 | 宮崎大学 鈴木 祥広 | 開発技術の実用化・実運用を想定して、また、水系土砂管理の中における位置づけも検討しつつ、共同研究を実施する地方整備局と十分連携して進めること。 |
| 概要 | 置砂施工に用いる土砂の洗浄技術の開発を目的とし、微細粒子フリーの土砂生産および洗浄で発生する濁水の簡易浄化について検討する。 | | |
| テーマ | 日高山脈西部の活発な土砂生産域を抱える流域の流砂環境に関する研究 | 室蘭工業大学 中津川 誠 | 土砂生産量の推定要因としている変数「貯留量」の持つ意味合いを明確にし、その影響の検証を行うこと。 |
| 概要 | 水工学と地盤工学の観点から流域の土砂生産、河道変化、砂州や干潟の保全策についての解明・定量化をおこなう。 | | |
| テーマ | 河道内ガタ土の堆積メカニズムと水際植生管理に関する調査研究 | 佐賀大学 山西 博幸 | 対象河川におけるヨシの役割・存在意義を明確にして研究を実施するとともに、ガタ土堆積メカニズムの追及にとどまらず管理に活用できるように見通しを持つこと。 |
| 概要 | 六角川水系牛津川感潮域の河道断面確保のためのガタ土堆積と植生繁茂の適正な管理に向けた方策の提案を行う。 | | |

(五十音順、敬称略)